

かしわ



「芸術」「スポーツ」の秋 到来

校長 北村 耕一

9月も残すところ数日となりました。まだ暑い日がありますが、季節は確実に秋を迎えようとしています。早く過ごしやすい気候になってもらいたいと思います。

「芸術の秋」にふさわしく、今年度は本校のかしわ祭が開催される年です。11月11日(土)に開催しますので、子どもたちの発表を観にきていただきたいと思います。

私事になりますが、6月に本校で素晴らしいバリエを紹介・体験させていただいた「小林紀子バリエータ」の公演を8月末に参観しました。芸術とは縁遠い私ですが、「非日常的な世界」を観させていただき、未知の体験をすることができました。



また、「スポーツの秋」のを前に、この夏にゆで行われた「デフリンピック」と「関東聾学校体育連盟卓球大会」の様子について、小松先生、勝先生に報告していただきます。

夏季デフリンピックに参加して

教諭 小松 彩香

去年の世界陸上から1年。去年のバングで、100mと400Hに出場した。横須賀ろう学校の壮行会の時もお話した通り、「環境が変わり、心と体が一致しない。次はもうないと思う。」つまり、今年で引退だと思っていた。だから、私にとって最後のチャンス

No. 14 平成29年9月28日 ホテイアオイの花

だった。これまでも短い時間の中、集中して練習に取り組んできたので、「頑張れ！」と言われても、「いつも通りに。練習の成果を発揮するだけ」と自分に言い聞かせ、平常心を保つようにしていた。

今回は運が悪く100mと400Hの競技が同じ日になってしまった。

100mの決勝の前に専門である400Hの決勝があり、あっという間に終わってしまった。400Hのラスト100mのあの強風の向かい風がなければ、自己ベストだったな、と思うと悔いはない。練習は苦しかったけど、コーチに背中を押され励まされ、ここまでこれて本当にコーチには感謝している。

さあ、次は100m決勝。ラスト1本。次で私の陸上人生が終わる。今大会の競技場のタータンが柔らかいということもあり、予選、準決勝で速い選手の何人かが肉離れを起こした。でも準決勝では2着。全体の2番目。

いざ100m決勝。1本目点滅ランプ。誰かが動いた。やり直し。2本目赤と黒の点滅ランプ。誰かがフライングをした。しかしそれに気付かず70mまで走ってしまった。体力が持つか？呼吸を整えながらゆっくり歩いてスタートラインに戻る。3本目、スタートはいつも通りうまくいったが、後半足がもつれてしまった。速報を見ると4位。しかも0.02秒差。コーチ、元教え子…「ダメ取れなくてごめん、約束果たせなかった」。なんとも言えない気持ちだった。

でも、冷静になって振り返ってみると、今年は日本での健聴者の大会で結果を残していないから、デフリンピックでもこのような結果になってしまったんだろ

う。しかもタイムも悪いのにチャンスだと思ってしまった自分の甘さ、弱さを実感。

このまま引退したら後悔する、とたくさんの人達に背中を押され、やっぱり、日本での健聴者の大会でもっと結果を残せる選手になろう、と決心した。そのあと、元教え子から手作りのマルをかけてもらった。目頭が熱くなった。「3年後の世界大会の開催地が日本だからその時にマルをかけてあげるね」と約束をした。次は3年後なので、1年1年目標を立てて、少しずつ練習を積み重ねていきたいと思う。

関東聾学校体育連盟の卓球大会の報告

教諭 勝 康雄

第66回関東聾学校卓球大会に向けて、夏休み中の部活動で、「ツツキ」というつなぎの技術を主に練習しました。

個人戦では、今大会で準優勝した高校生と当たってしまい（彼女は前回変なところで負けたので、実力がありながら、シード選手になっていませんでした）合計で7点取るのがやっとでした。

横浜市立ろう特別支援学校高等部2年生1名、山梨県立ろう学校高等部1年生2名と合同チームで出場した団体戦では、開会式前の抽選会で第1シードの千葉県立千葉聾学校と



同じリーグになってしまい、そこにはチームとして1-3、東京都立中央ろう学校には2-2からラストが7ゲームの末逆転負けし、決勝トーナメントに進出できませんでした。しかし、決勝トーナメント進出校の中で高等部3名以上という全国大会出場資格を満たさない学校があったため、最終日に全国大会出場残りの1枠を賭けて、筑波大学附属聴覚特別支援学校、栃木県立聾学校と代

表決定リーグ戦を行うことになりました。筑波には0-3でしたが、栃木には3-2で勝ち全国大会出場補欠1番手になって大会を終えました（なお、中学部は全国大会に出場できません）。

本校生徒は団体戦でも高校生相手に全敗でしたが、大会期間中もエアコンのないサブアリーナで積極的に練習して、試合を重ねるごとにツツキのラリーが続き、得点できるようになりました。

まだまだ勝利への道は険しいですが、フォームはきれいなので、10月の関東聾学校中学部卓球大会（東京）、来年夏の関東聾学校卓球大会（水戸）で、よりよいプレーができるようにしていきたいです。壮行会で全校児童生徒に、会場で保護者、校長先生に応援していただき、ありがとうございました。

10月の主な行事予定

詳細は各学部・各学級通信を参照してください

10/4(水) 幼稚部 お月見の会、HA相談

6(金) 大掃除・前期終業式・保護者面談

10(火)・11(水) 秋季休業日

12(木) 後期始業式、給食開始、

関東聾学校中学部卓球大会(東京～13日)

16(月) 全校清掃(体育館)

18(水) 小学部読み聞かせ

20(金) PTA 手話研修会

23(月) かしわ祭に向けての特別時間割開始、

幼稚部面談

11月11日(土)

はかしわ祭です。

多くの皆様の来校をお待ちしています。

